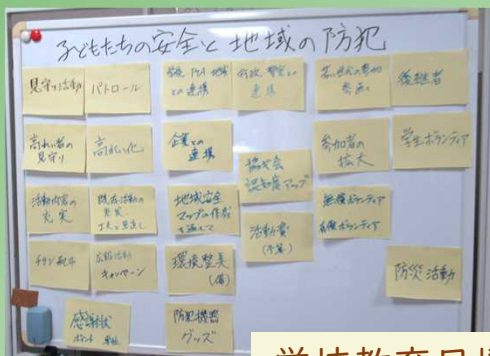


平田小学校 コミュニティ・スクール



学校教育目標 自分を見つめ 自分を築き 共に生きる子



第2回学校運営協議会 11月22日(金) 14:00~



平田小学校は、今年度から学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとしてスタートしています。熟議のテーマは「**平田小学校区の子どもたちの安全と地域の防犯について**」です。テーマについて話し合うためのキーワードが挙げられており、日頃の活動とつなげたり気になることを取り上げたりしながら話し合いが進みました。今回は、「見守り活動」「パトロール」「高齢化・高齢者の見守り」「若い世代の参画」「広報活動」「学生ボランティア」「既存活動の工夫と見直し」「地域安全マップの作成」などが話し合いの中心となりました。

会議開始10分後には熟議が始まり、1時間を超えても熱心な話し合いが続きました。それぞれの団体を代表する委員からの意見は貴重なものが多く、充実した熟議の場となりました。

仕事の車にステッカーを貼っておくことで、**仕事をしながら見守り活動**をしています。

負担なく続ける「～しながら」は大切ですよね。声をかけることでつながりが生まれ、いざという災害の際に**命を守る**ことにつながります。

災害があったときに、若い世代を含めて皆で助け合える社会にするために、**SNSをうまく活用**できるとよいのですが…。



子どもたちと委員が共に創る「安心マップ」

平田学区では、平田おひさまプラン推進会議の方を中心に「平田学区安心マップ」を作成されます。作成に際し、「子どもたちの意見も取り入れたい」ということで、安全教育の一環として子どもと一緒に考える授業を予定されています。その場に**学校運営協議会委員も参加**されることになりました。参観ではなく一緒に参加することで、子どもたちにとっては、**地域の方とつながる機会となり、身の回りの安全を見直し、自分事として安全について考える貴重な時間**となりそうです！



協議会委員

大人と子どもの目線は違う部分もあるので、**子どもの意見を集める**ことはいいですね！それぞれの団体でも持っている情報を集めると、さらに中身の濃いマップになりますね。